

# 鯖江市教育委員会

## 1月定例会議事録

令和2年1月14日（火）

## 1 会議概要

- 日 時 令和2年1月14日(水) 午後2時57分開会  
午後5時08分閉会
- 場 所 鯖江市役所4階第2委員会室
- 出席委員  
辻川 教育長  
笹本 教育長職務代理者 蓑輪 委員  
中村 委員 柴田 委員
- 欠席委員  
なし
- 出席説明員  
福岡 事務部長 品川 健康福祉部長  
吉田 教育政策課長 田畑 生涯学習・スポーツ課長  
西山 文化の館副館長 前田 文化課長兼まなべの館館長  
田中 子育て支援課保育・幼児教育室長 田中 学校教育課長補佐
- 欠席説明員  
鈴木 教育審議官
- 書記  
木原 教育政策グループリーダー
- 議事日程
  - (1) 開会の宣告 午後2時57分開会
  - (2) 会議録署名人の指名 笹本 委員 柴田 委員
  - (3) 報告事項
  - (4) 議案  
議案第1号 令和元年度鯖江市教育委員会3月補正予算要求の概要について 可決  
議案第2号 令和2年度鯖江市教育委員会当初予算要求の概要について 可決  
議案第3号 令和元年度鯖江市教育委員会感謝状授与の決定について 可決
  - (5) 教育長の報告
  - (6) その他
    - ① 令和元年度卒業式日程および委員の出席割振りについて
    - ② 次回開催予定等について  
2月定例教育委員会開催予定  
日 時 2月12日(水) 午後3時30分  
場 所 鯖江市役所 4階第2委員会室
  - (7) 閉会の宣告 午後5時08分閉会

## 2 会議大要

### (1) 報告事項

なし

### (2) 議案審議

議案第1号 令和元年度鯖江市教育委員会3月補正予算要求の概要について

#### 【説明】

教育政策課長、生涯学習・スポーツ課長が令和元年度鯖江市教育委員会3月補正予算要求の概要について説明

#### 【質疑】

〈委員〉

小学校トイレ改修について、河和田小学校校舎のトイレはまだ新しい印象であるが、どのような改修が必要なのか。

〈教育政策課長〉

和式便器の洋式化、湿式の床を乾式化することで、より衛生的なトイレに改修するものである。

〈教育長〉

議案第1号に異議はないか。

(異議なしの声)

〈教育長〉

異議なしと認め、議案第1号を承認することとする。

議案第2号 令和2年度鯖江市教育委員会当初予算要求の概要について

#### 【説明】

教育政策課長、学校教育課長補佐、生涯学習・スポーツ課長、文化の館副館長、文化課長、保育・幼児教育室長が令和2年度鯖江市教育委員会当初予算要求の概要について説明

#### 【質疑】

〈委員〉

小中学校のエアコンの設置状況はどうなっているのか。

〈教育政策課長〉

小中学校の普通教室は全て設置している。特別教室については令和元年度に小中学校の音楽室を整備した。令和2年度で中学校の理科室を整備したいと考えている。その他の特

別教室は未整備となっている。

<委員>

令和元年度は、生活学習支援員や部活動支援員等の人員は予定どおり充足していたのか。

<学校教育課長補佐>

支援員は県の補助を受けて配置しているが、補助のとおり配置している。

<委員>

外国人児童生徒等支援員配置事業について、外国人児童生徒の言語はポルトガル語か。

<学校教育課長補佐>

主にブラジル人が多くポルトガル語になる。

<委員>

特色ある学校づくり事業と従来の人材活用事業や総合学習との違いは。

<事務部長>

特色ある学校づくり事業は、従前の人材活用事業や県の補助事業とは別事業である。小中学校15校それぞれが、地域に密着しながら、こういう子どもを育てたいという学校の目標、学校独自の取組みをしているところであるが、そういった取組みに対して、各学校に裁量を持たせ、創意工夫をして新年度に取組んでいただきたいという事業で、事業内容は学校独自となる。

<委員>

今まで県のふるさと学習との関連は。

<事務部長>

ふるさと学習は各学校3年間で実施しているが、日頃お金をかけずに先生の努力によって取り組んでいただいている事業等にもこの予算を充てていただきたいと考えている。

<委員>

不登校対策事業で、チャイルドセンターの予算が増えている。不登校の子どもが増えていることが原因なのか。

<学校教育課長補佐>

チャイルドセンターに通っている子どもは、不登校の子どもの一部であり、チャイルドセンターに通うことが出来ず、家に引きこもっている子どもと学校をつなげるための費用となる。

<委員>

生涯スポーツ推進事業費の幼児体操ふれあい事業は、全ての幼稚園、保育所に訪問するのではなく、要望がある場合に訪問するのか、それとも予算の中で計画を立てて訪問しているのか。

<生涯学習・スポーツ課長>

これまで実施している施設には引き続き訪問するが、こども園から要望があったので、来年度からは2施設追加しており、事業費が増えているのは、その分である。

<委員>

訪問を希望する施設の数によって、事業費である委託料が変わるのか。

<生涯学習・スポーツ課長>

この委託料は時間数と単価で決めているが、実際には、それ以上の回数を訪問してもらっている。ある程度の要望には応えることができている。

<委員>

東公園陸上競技場3種公認関連整備事業は補助事業となっているが、5千万円のうち、どれだけ補助があるのか。

<生涯学習・スポーツ課長>

公園施設長寿命化対策支援事業で補助率は2分の1である。

<委員>

これは3種公認のために補助金をいただきながら実施すると思うが、これ以外に単独事業で6千万円と1千5百万円、これに今の補助事業5千万円を加えるととんでもない額になる。令和3年の公認に向けて、令和2年度までにこれだけのことをしないといけないのだろうが、もっと長期的にするとか、令和2年度に単独予算でやっていくだけのお金があるのか。

<生涯学習・スポーツ課長>

もともとは、補助事業の5千万円と電子掲示の導入で4千万円、合わせて9千万円を見込んでいたが、陸上規則の改正があり、トラックのレーンの幅が1,250ミリだったものが1,220ミリに縮まった。これに対応せざるを得ないということで、補助事業で想定していた以外のレーンについてもレーン幅の変更が必要になり、その部分が単独事業になった。その他、今年度の検定委員の下見において、公認を取るためにはフィールド部分のウレタンも整備が必要と思われるということで加えた。

金額が膨らんでいることについて、単独事業にtotoのスポーツ振興くじを財源に活用することを考えており、totoの助成金で2千万円を充てる見込みをしている。それでも、補助事業の2千5百万円と助成金の2千万円で4千5百万円にしかならないので、1億1千万円に対して6千5百万円は単独費用になる。一部は起債で交付税による戻りが期待できるが、公認を取るための最低限必要な額を予算査定までに精査する必要があるが、現場サイドとしては、これだけの費用がかかると考えている。

また、電子掲示は4千万円となっているが、これについてもtotoの備品の補助事業の活用を考えており4千万円のうち6百万円を見込める。東公園陸上競技場全体としては1億5千万円の事業費になるので、単独事業部分の中で削り込みをする、或いは先送りをしないと全体として予算内に入らないかなという思いはある。

<委員>

旧瓜生家住宅について、茅葺は30年に一度は葺き替えしないと聞いているが、その費用はどうなるのか。

<文化課長>

指定文化財であるので、国が2分の1、県が4分の1補助する。試算の段階だが、おそ

らく億単位になる。

<委員>

この資料は来年度予算と今年度予算の比較となっているが、予算を大幅に使わなかったとか、予算以上に必要だったというのがわからない。今年度の実績予定額を記載すると予算審議がもっと具体的にできると思う。検討していただきたい。

<教育長>

当初予算に関しては、前年度の決算額か今年の執行見込額を記載し、次回からわかりやすい形にしていくことは可能か。

<事務部長>

前年度の決算額と今年度の執行見込額もある程度の額は出せると思う。

<教育長>

次回には、執行見込額の欄を設けていただきたい。

<委員>

幼稚園管理諸経費について、幼稚園と保育園の職員の給与体系は同じか。

<保育・幼児教育室>

同じ条件であればそうなる。

<委員>

幼稚園、保育園の職員の質を上げるには研修が重要であるが研修旅費に縛りがあるのか。

臨時職員も同じように子どもに接しているので同じように力をつけていかなければいけないが、旅費が発生する研修となると限られてしまうのではないか。学校に比べると研修の機会が非常に少ないように思う。研修旅費の予算はどのくらいなのか。

<保育・幼児教育室>

平成31年度の予算が31万8千円で、令和2年度当初予算では29万3千円となっている。幼稚園は1園減ったが、金額的にはそれほど大きく減っていない。必要な研修旅費は計上している。研修は大事であると認識している。

<教育長>

議案第2号に異議はないか。

(異議なしの声)

<教育長>

異議なしと認め、議案第2号を承認することとする。

議案第3号 令和元年度鯖江市教育委員会感謝状授与の決定について

【説明】

教育政策課長が令和元年度鯖江市教育委員会感謝状授与の決定について説明

【質疑】

〈委員〉

退職教職員の候補者について、実績を考慮して選考されているのだろうが、勤続年数だけでなく、功績についてもきちんと記載してほしい。

〈教育長〉

選考委員会の中で、それぞれ先生方の功績について説明されているので、功績も記載した資料としていただきたい。

〈教育長〉

議案第3号に異議はないか。

(異議なしの声)

〈教育長〉

異議なしと認め、議案第3号を承認することとする。

(3) 教育長の報告

なし

その他

- ①令和元年度卒業式日程および委員の出席割振りについて
- ②鯖江市総合教育会議の協議事項について
- ③次回開催予定等について案内：2月12日(水)午後3時30分から開催
- ③ 2～3月の行事予定について

議事録署名人 笹本 憲子

議事録署名人 柴田 直昌